

携帯電話・スマートフォンの持ち込みについて

春暖の候、みなさまにおかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、携帯電話が子どもに与える影響について、さまざまな警鐘が鳴らされていることはご存知の通りと思います。スマートフォン(以下、スマホ)によって、LINE、Facebook、Twitter、Instagram等のSNSによる危険が大きくなってきております。ここで改めて学校の基本的な考え方を保護者の皆様にご理解いただき、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

携帯・スマホは保護者の責任の下で



スマホは
大人の目の届かない
ネット端末にな
っています。

■改めて親子で話し合おう■

興味本位で自分の情報を載せたり、友だちや家族との画像、位置情報をSNSに載せることで事件に巻き込まれるケースをニュースでも耳にします。一度でもネット上に載せた情報は完全に消すことは出来ないのが現状です。思わぬ利用の仕方将来に悪影響をおよぼすほど取り返しのがつかない事態を引き起こすことになるのは、マスコミでも報道されている通りです。

またスマホで今、当たり前のように利用されているLINEでは「ネットいじめ」や「危険な出会い」といったトラブルに子どもだけでなく、大人も引き込まれています。

今当たり前のように普及している携帯電話・スマホだからこそ、自分の言動に責任を持って活用するために、親子で「携帯電話・スマホのモラル」について話し合ってください。

■保護者も知ろうスマホの危険■

インターネット上には、家出をさそう掲示板、わいせつ画像、薬物の販売情報など、さまざまな有害な情報があふれています。フィルタリングをかけることが有効ですが、スマホではすべてかけることは難しいです。また、子どもに与えている携帯ゲーム機も無線LANWiFiでインターネットにつながるようにしていませんか？

子どものネットの知識は浅く、保護者の知らない間にさまざまな情報や出会いにさらされています。

ページを開くたび表示される「宣伝」をクリックして身に覚えのない請求や個人情報を入力して事件に巻き込まれたりすることにもなります。また、ゲームのレアアイテム欲しさに課金をしていき、知らぬ間に何万、何十万円もの請求書が送られることも、実際に起こっています。

●^{がっこう}学校では・・・●

けいたいでんわ すまほとう きんきゅうじ いがい とうげこう こうない げんそくしやうきんし
携帯電話・スマホ等について、緊急時以外、登下校・校内では原則使用禁止です。

おおさかふきやういくちやう へいせい ねん がつ にち しやうちゅうがっこう けいたいでんわ とりあつか かん
大阪府教育庁が平成31年3月27日に「小中学校における携帯電話の取扱いに関するガイドラ
イン」を示し、上記の表題の内容が書かれています。本市においても「小中学校への携帯電話等
の持ち込みは、従来どおり「原則禁止」のルールを継続と示し、本校も同様の指導をしております。

けいたいでんわ こうない も こ さい せいとてちやう でんわとう たんにん れんらく でんげん き うえ たんにん
携帯電話を校内へ持ち込む際には、生徒手帳や電話等にて、担任に連絡し、電源を切った上で担任
に預けるようにお願いいたします。

とうげこう あんぜん にちじやう せいかつあんぜんしどう とうこうしどう ちいき かたがた きやうりよく とう
登下校の安全については、日常生活安全指導(登校指導)、地域の方々のご協力、および「登
下校ミマモルメ」(0570-081-300)等の活用で、対応いたします。校内からの連絡は、担任を通じて
対応いたします。

●^{がっこう}学校からのお願い●

いったん も けいたいでんわ すまほ こ と あ ひじやう こんなん べんり そんざい
一旦持たせた携帯電話・スマホを子どもから取り上げるのは非常に困難です。便利な存在である
携帯電話・スマホとの出会いがより有意義なものになりますように、十分な配慮をお願いいたし
ます。



- 1 ほごしや けいたいでんわ すまほ きけんせい じゅうぶん し
保護者が携帯電話・スマホの危険性を十分に知ろう！
- 2 けいたいでんわ すまほ ほんとう ひつよう じき かんが
携帯電話・スマホが本当に必要な時期なのか考えよう！
- 3 も ばあい さいていげん か き おこな
もし持たせる場合は、最低限下記のことを行おう！

よる しやうじかん げんてい
＊夜の使用時間を限定する！

ねどこ お め わる
⇒寝床に置かないようにする。目を悪くしたり、
スマホ首など体に支障をきたします。

かなら ふ いる たりんぐ せってい
＊必ずフィルタリングを設定する。

みせってい ばあい ぜ ひ せってい
⇒未設定の場合は、是非設定してください。

ていきてき しやうじやうきやう はな あ
＊定期的に使用状況について話し合おう。

こ けいたいでんわ うち かた
⇒子どもの携帯電話はお家の方のものです。

あんしん あんぜん つか なや
安心・安全に使えているか、悩んでいないかも
はなし きかい
話をする機会にもなります。

こころ けいたいでんわ すまほ かた じき
心をたいせつにした携帯電話・スマホのつきあい方ができる時期かをみて、

しやう けんとう
使用の検討をしましょう。



けいたいでんわ すまほ げきてき へんか おとな し じだい
携帯電話・スマホについては劇的に変化し、大人が知らないことを子どもが知る時代です。

こ あんぜん けんぜん い ひつよう ししつ のうりよく み
子どもたちが安全に健全に生きていくために必要な資質や能力を身につけていけるよう、
ほごしや がっこう さぼーと おち りかい きやうりよく ねが いた
保護者と学校とがしっかりサポートしていきたいと思ひます。ご理解ご協力、よろしくお願い致
します。